

WASLI Newsletter April 2021

WASLI Newsletter

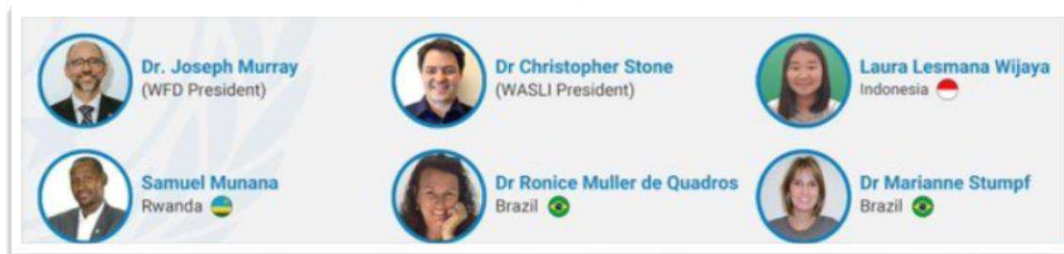
28 April 2021



WASLI

World Association of
Sign Language Interpreters

Newsletter April 2021



■ WFD(世界ろう連盟) 70周年

WFD 70周年の祝賀に参加することができて喜びでいっぱいです。WFD 会長ジョー マレー博士に招かれ、ろう者の全国組織と手話通訳者の全国組織の協働に関するパネルに参加しました。

共に参加されたのは、ロニスクウオドロス教授と以前、パリでの WASLI 2019 会議で発表されたマリアン スタンプフさんでした。政府、通訳者の訓練、そしてアクセスに影響を与えるための、ろう共同体代表と通訳に関わる者、そして学会の共同について話し合いました。

インドネシアのローラ レズマナ ウィジャヤさんとルワンダのサムエル ムアナさんも参加し、ろうの全国組織と共に活動することについて考察を話されました。

WFD と実りある共同を続けられてよかったです。現在は協力合意が意味あるものであり続けるために協力合意を更新することを考えています。

■ アフリカ地域

悲しいお知らせがあります。ラブネス シンバイイエさんが2021年3月28日に59歳で亡くなりました。ザンビア手話通訳者協会（ZNASLI）の会長で、ザンビアのまさに手話通訳者のさきがけの一人でありました。フィンランドろう協会のプロジェクト下のSLIで訓練を受けた東アフリカと中央アフリカの最初の相棒の一人でありました。



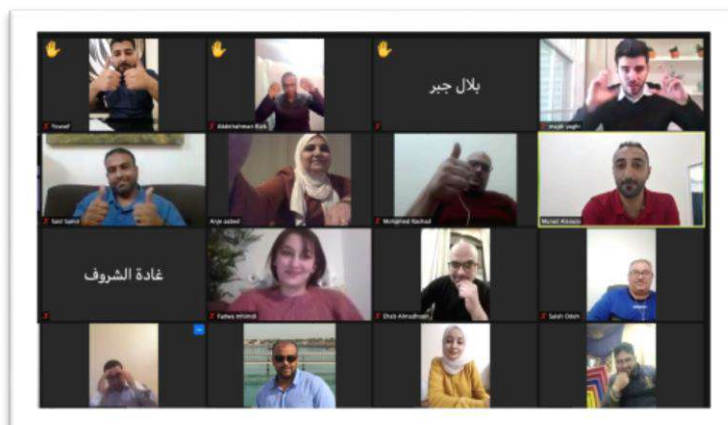
■ アラブ地域

SELAA（アラブ手話通訳者組織 The Arab Organization of Sign Language Interpreters）は WASLI と協力して、アラブ地域の通訳者、聴覚障害者と一連の会議を開きました。

最初のワークショップは、ろう通訳者の Maghdi Yaghi と Sameer Jamal が行いました。Maghdi は WASLI のアラブ地域のろう通訳のアドバイザーでもあります。WASLI 会長のストーン博士からの録画メッセージもありました。ワークショップにはアラブ地域から 58 人の通訳者が参加しました

2 回目の会議（4 月 6-7 日）は、TAMKEEN（ヨルダンのタムキーンろう権利協会 Tamkeen Association for Deaf Rights in Jordan）が SELAA と WASLI の協力で開催しました。トピックは「聴覚障害者が直面しているコロナの課題について」。そして、3 回目の会議 4 月 28~29 日にエジプト聴覚障害者協会が SELAA の協力で開催しました。

※SELAA と TAMKEEN の説明については、4 月 6-7 日の会議についての SELAA の FB 投稿を参考にしました。<https://www.facebook.com/selaaArab/posts/3867225220032514>



■ アジア地域

6月26日(土) 15:00-18:00 (ICT)に WASLI アジアと WFD RSA の合同オンラインイベントが開催されました。

日本手話通訳士協会 (JASLI) は日本におけるコロナ禍の「会見手話通訳」に関するアンケート調査を実施しました。以下はそのまとめです。

▶ 会見に手話通訳がついた時期について

コロナウイルス感染拡大前から手話通訳がついていた自治体もありますが、感染拡大に伴って手話通訳がつくようになった自治体が全体の70%以上を占めています。

▶ 手話通訳手配やコーディネートの担い手

情報提供施設、聴覚障害者協会、支部(県土会)の順となっています。今後、支部が増えていけば、この状況も変わるかもしれません。

▶ 派遣人数

2名派遣が70%以上を占めています。時間や内容によって人数調整をしている自治体も見られます。

▶ 通訳の配信方法・通訳の実施方法

配信方法について、約半数は「収録通訳」で実施。また、実施方法は「別室等」が25%となっています。これは、手話通訳者がコロナウイルスに感染しない、他の出席者に感染させない工夫と考えられます。この点については、次の「会見時の感染拡大防止策」の問への回答からも読み取れます。

▶ 学習会

知事および区市町村長の会見通訳では、行政用語、またコロナウイルス関連等の専門用語も多いためか、学習会のニーズは高いようです。実施主体は、支部(県土会)が60%余りを占めています。内容は手話表現の統一(DVD作成をしている支部もありました)や情報交換や課題整理等さまざまです。

▶ 全体をとおして

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、全国の知事会見に手話通訳が付与されたこともあり、手話通訳者がにわかにクローズアップされました。手話言語認知の拡大や情報保障の観点からは、大変意義あることです。しかし、対応する通訳現場では、各地域の通訳者事情もありさまざま試行錯誤されていることがうかがえます。

■ WASLI 事務局 ハイアリック博士、おめでとうございます

3月1日、WASLI事務局のイザベラ・ハイアリックさんが博士論文「オランダ語-フラマン手話通訳における言語通訳ストラテジーの記述的研究—What（何）、How（どのように）、Why（なぜ）を理解するための通訳者の視点を探る—」で見事、博士号を取得されました。この研究はバーミアバーゲン教授の指導のもとに行われ、審査委員会のメンバーはロバート・アダム博士（ヘリオット・ワット大学教授）、ピーター・フリン博士（ルーヴァン・カトリック大学名誉教授）、ロレイン・リースン博士（ダブリン大学トリニティ・カレッジ教授）、ジェミナ・ナイピア博士（ヘリオット・ワット大学教授）、ハイディ・サレツ博士（ルーヴァン・カトリック大学教授）でした。

論文発表の様子は次のサイトでご覧いただけます。また、論文のダウンロードも可能です。

<https://strategicinterpreting.blog/>

2021/03/04/phd-presentation-and-dissertation



■ WASLI 世界手話通訳者協会オンライン会議

2021年7月9日～11日

WASLIでは、世界の通訳（者）コミュニティが一堂に会するオンラインイベントを企画しています。

我々は様々な地域の通訳者が出会い、交流する機会の提供を目指しています。

また、“2020年から2021年までに何を学びましたか？”というテーマに関連して発表して頂ける論文発表者を募集する予定です。

同僚や友人に会いに来ていただければ幸いです。

また、発表内容が皆さまのお役に立てることを望みます。

7月にお会いできることを楽しみにしています。

■ ISAAB 国際手話評価諮問委員会ニュース

先日、ISAAB は会議を開きました。IS 国際手話認定通訳者の第一期生(first cohort)を対象に、認定の更新と新たな専門能力開発サイクルを開始しました。(年間 24 時間)

次のステップは、事前認定または認定の申請を呼びかけることです。

■ コンファレンス 2023 年

会議の共同開催者であるルーシー・ラム氏とアンソニー・チョン氏は、韓国手話通訳者協会 (KASLI) の連絡係りであるリディア・コー氏と協力し、会議の運営に取り組んでいます。

現在、いくつかの委員会の責任者が任命されており、2023 年の年末にはさまざまな役割の募集が行われるはずです。

我々の会議は WFD と同じ場所で開催され、WFD の会議の直前に行われることで合意されています。これは、これから WFD で活動することになるかもしれない通訳者が会議に参加できることにするためです。WASLI 会議と WFD 会議が連続して開催される場合、通常はあまり代表者ではない(代表者のいない?) 通訳者も参加できることがわかりました。

■ ISO エキスパートグループ

サミュエル・チューは、WASLI の専門家として、デブラ・ラッセル博士が主導するコミュニティ通訳標準 ISO13611 の改訂に関するワーキンググループに追加されました。

■ スイスの取締役

WASLI の所在地が 2019 年にスイスのジュネーブに正式に移転されて以来、必要とされていたスイスの銀行口座の開設をすることが、これまでの主な活動となっています。

スイスでは資金洗浄(マネーロンダリング)の事例がいくつかあり、スイスの銀行が不適切な事業に従事しているとして国際社会から非難されているため、審査は厳格です。

新型コロナウイルスのパンデミックは、人々の移動も妨げているため、私たちの取締役会メンバーは、スイスの銀行が望んだように出向いてサインすることができませんでした。これも難題を引き起こしました。

幸いなことに、PostFinance Switzerland には柔軟性があります。そのため、WASLI は現

在スイスの銀行口座の誇り高い所有者です。

次のステップは、WASLI の資産をスイスの口座に移し、電子バンキングを設定し、英国の HSBC 口座を解約することです。

2020 年と 2021 年のジュネーブ州での WASLI 税申告は、新しい WASLI マネージャーの Maria GilDiaz とともに完了しました。

プロセスをより理解するにつれて、手続きもより簡単にできるようになってきています。ジュネーブ当局のフランス語のみの方針により、また違った楽しみもあります！

■ WASLI 支援

WASLI への支援は年間を通して承っております。

ペイパルでのご寄付は wasli.org/donation からお願いいたします。

銀行振り込みでのご寄付の場合は、会計担当ナイジェル・ハワード氏までメールでお知らせください。

メールアドレス：

treasurer.wasli@gmail.com

会費に関する情報は以下のサイトからご覧いただけます。

wasli.org/membership/individual-member

wasli.org/membership/national-membership

wasli.org/membership/organization-member